

■Advanced COSA(3)に参加した理由（複数回答可）

- 理共通の単位が欲しかった
- 単位・企業研究
- 単位取得のため×2
- 単位
- 理学院共通の単位になる
- 企業の考え方・感覚を知るため

■全体を通して、Advanced COSA(3)についての感想・今後の要望（自由にご記入）

- 企業での研究(大学での研究の違い)が多少なりとも理解が深まったように思える。数学的解析が重要になってきているとも感じた。博士進学に当たっての大きなテーマであると思うので今後も努力していきたい。
- 企業に対する興味、関心はあまり変わらなかった。
- とてもすばらしかった。
- 前回（Basic COSA）のようにもっと年齢の近い方々のお話の方がリアルな体験として感じられた。リクルートの状況ももっとわかりやすかった。
- ドクターだけでなく修士にも C-net などの利用をする必要があるのでは？と思いました。
- 分野的に興味をそそるような企業は今回はいなかった。残念です。話的にはわりかし自分に近いと思う分野の企業の方が興味深かったです。次回はぜひ近い分野の企業の方に講演してほしいです。
- 講演してくれた方が、割と本音で話してくれたことがよかった。（企業の説明会だと、タテマエの説明が多いので・・・）
- 3)の講演時間に関するのですが、2つの講演の内容を変えないと長く感じます。2時間以上企業 PR をされても困ります。1時間「企業 PR」1時間「キャリアパスについて」という時間配分が一番良いだろうと思います。今回で言えば、Nikon の大木所長の時間配分が良かったです。どの講演者もお忙しい中来て下さったのは大変ありがたいことだと思います。
- 講義を受ける前は博士取得者の就職支援は、企業が求めているというよりは救済の色合いが強いと思っていた。しかし、実際は人材として求められている割合が多いことを知ることができこれからの進路を考える上で大変役に立ったと思う。
- 企業の研究者に関する話を聞けたことは有益だった。
- 会社説明会に毛が生えたようなもので、あまりこれといったものが無かったように思う。もっと、修士・博士で就職することによる違いか、メリット・デメリット等

を突っ込んで話してもらいたかった。個人的だが、今回の話を聞いた限りでは DC に進学することのメリットはまったく感じられなかった。これから制度が充実すれば変わってくるのかもしれませんが・・・

- 前回にも参加しましたが、今回も貴重なお話を聞かせていただき非常によかった。数学に関しては、やはりフィールドが少ないのかなと感じざるを得なかったが、視野を広げるきっかけになると思う。
- まだ発足して間もないので、今後どのような成果を上げられるかわからないが、博士課程の教育システムの確立、キャリアパスの拡充などを通して、博士を含めた産学連携を推し進めて欲しい。
- 企業で研究開発を行うにあたって、ドクター出身者を採用することは企業にとって（もちろん学生にとっても）メリットがあると感じた。出席者の多くはマスターであり、ドクターが非常に少ない印象を受けた。マスターにとっても非常に良い講演であるが、もっとたくさんのドクターに呼びかけたり Advanced COSA をアピールしてもいいと思う。研究紹介ばかりで、“ドクターが企業でどう働くか”をほとんどしゃべらない講演がありとてもがっかりした。化学用語や図をひたすらだされて退屈であった。
- 企業の現場でどのような人材が求められているのかが分かり良かった。ただ一日中机に張り付いて聞くという形式だったので途中から集中力が切れてしまった。
- 博士課程を終わった人が、研究者として企業に勤めることの実態がよく分かりました。私は博士に今のところ興味は無いのですが博士に進むのも悪くないかなと思いました。
- 企業での研究と大学の研究の違いがよく分かった。特許の重要性、そのための研究計画の重要性がわかった。
- 休憩を取るなど時間にはしっかりしてほしいです。司会者も調整して下さい。ある程度は仕方ないと思いますが、専門外の人への配慮が足りてないと思います。専門用語の説明などを加えていいと思います。Basic COSA でも書きましたが、学生が知りたいことについてまとめて、発表中にできる限り応えてもらう方がいいと思います。その分質問時間を減らしてもいいでしょう。個人的に博士の割合、企業から見た博士卒の価値（修士+企業3年と比べて）などが知りたいです。
- 学生に期待する点についての言及が少し欲しい。
- よかった。何回でも開いてくれるとうれしい。
- ドクターに進学することが、そんなに無駄ではないということを感じました。むしろ、最後に聞いた若手研究者のためのプログラムは、とてもおもしろそうだと思います。もう就職が決まってしまいましたが、去年ききにくれば良かったです。
- 今回の COSA にニコンの大木先生の話はとてもおもしろいと思います。似たような他の会社の具体的な採用情報をもっと聞きたいです。

- 企業が求めている人間像がつかめて大変勉強になりました。博士に進学するか迷っていたんですが、2日間で進学する気持ちのウエイトが若干大きくなりました。
- 企業紹介になってしまっていた気がする。
- 私は修士2年目で研究職として内定も決まっております、この講演の目的にはそぐわない立場ですが、とてもためになる内容でした。一般的な企業の就職説明会よりも研究者に特化しており、またそのような場では聴くことのできない話もありとても良かったと思います（一日目）。2日目のプレゼンがわかりにくかった。次回のAdvanced COSA(4)にもぜひ参加したいと思います。
- やはりDr.になるメリットが見えなかった。（前回と同じように感じた。）また、企業の人も先生方も「Dr.には、期待が大きい」といった内容をおっしゃっているが、どのように期待されているのか、3年働いた人との違いがみえない。
- 進学か就職かを考える上で、参考になった。
- 企業の話を書けて、色々面白かったです。ただ質疑応答での意見のようにDr.になって就職するメリットがあまり見えてこない部分が残念でした。
- 大学で専攻していた分野と違う分野の研究をしている講師のお話を聞いてみたい。
- もっとDCに参加してほしい。意見や質問もでないと、せっかくの機会が無駄になっている。司会の先生が場を盛り上げ様として下さったことを感謝します。
- 全ての講義には出席できなかったけれど、今回も有意義でした。産総研の方の話がおもしろかったです。懇親会もよかったです。討論のときに、私はうまく思っていることを伝えられなかったのですが、川端先生、出村先生の話は、とてもよく理解できます。いつも出席させてもらっているだけに・・・。

■その他、S-cubic 事業へのご意見・ご要望（自由にご記入ください）

- 初参加であったが興味ある内容で有意義であったと思います。他にも様々な催しがあるそうなので、都合のつく限り参加したいと考えます。
- よかった。
- 女性の話が聞きたい。
- 川端先生のお話でS-cubicの意義を理解することができました。
- 他学部、他学院の参加があると良いと思います。
- 企業で働く数学者にも参加していただけると嬉しく思います。特に、金融・証券・保険系（アクチュアリー等）のお話も聞いてみたいです。
- Advanced COSA を今後も定期的に行ってほしい。企業の研究活動を知ることができるような機会をぜひ設けてほしい。（しかし、企業の研究内容のアピールばかりでは困る。）

- 企業に対して、求める人材像か、博士卒をどう思うか、などのアンケートをとってほしいです。
- ドクターに進学するかどうか迷っている学生の多くはその就職の難しさだと思います。「赤い糸」会では実際の成功例が出たら非常に心強くなります。
- 去年、製薬業に関心があり、10月のAdvanced COSAに申し込みましたが、製薬業の就職時期とかぶっていたため参加できなかったことがありました。呼ぶ企業の時期を考えた方がいいと思います。同じ状況に人が他にもいました。私は内定も決まった修士2年ですので、この講演の目的とはそぐわないと感じていますが、とても勉強になりました。次回も出席しようと思いましたが、質疑応答の時間が長すぎると感じる時がありました。私のような立場の人に対しては、2日目で3企業ではなく、1日1企業で行った方が参加しやすいです。また、このような講演に対して単位を出すのはよくないと思います。単位が出るために参加者は増えると思いますが、目的にそぐわない参加者が増えると思います。実際、修士の参加者が多いことに違和感がありました。・C-netの参加企業が少ないのでは？他の一般的な就職サイトと比べて、優れている点がわからない。企業側がC-netの存在を知っているのか疑問。企業側に対して、PRシート匿名性を持たせている理由がわからない。むしろ、信憑性が薄くなりデメリットになるのではないか？・ドクターコースの就職のしにくさは、専門性における企業の需要だと思います。ある分野は、就職率が高く、またある分野は就職難だと感じます。そのような就職が難しいといわれる分野を中心に考えた方がいいと思います。・一部の人は修士での就職活動がうまくいかず内定がもらえなかったために、ドクターに進む人や、社会に出るのに向いていない性格の人がドクターに進んでいる場合がある。そのような人のためにドクター卒の評判が悪くなっていると思います。ドクター卒の就職難の対策前に、ドクターコースへの入試をきびしくして、優れた人のみドクターを認めればよいと思います。そもそも、ドクター卒とマスター卒3年後の人を比べた場合、ドクター卒の人が優れているという評価をもらえないのは、ドクターの質によるものだと思う。
- インターンシップの情報はありますか？
- 研究室の先生方へのはたらきかけをしてほしいです。先生方の意識も変えていかないといけないと思う。研究以外の活動に対して、冷たい目で見ることが多い。だからDCでも先生の目を気にしてなかなか(特に就職関係のことは)参加しにくい。